



第47回 中国山地日野鵜の池マラソン大会

6月7日、緑に囲まれた初夏の湖畔を駆け抜ける、第47回中国山地日野鵜の池マラソン大会（同実行委員会主催）が、鵜の池湖畔で開かれました。当日は約360人の選手が参加。鵜の池湖畔を周回する2.3キロ、4.6キロ、6.9キロの3コースで、年齢別にクラスを分けてレースを行いました。あいにくの雨模様でしたが、選手たちは、家族や仲間の応援を受けながら、全力で駆け抜けていきました。また、会場では地元団体によるみそ汁のサービスや、もちやクッキーなどの食品販売が行われ、選手やその家族らでにぎわいました。



▲雨の中でも笑顔でゴール！



▲選手宣誓は遠藤直也さん





真剣な表情で競技に取り組む選手たち（県大会）



表彰状を手にする第1分団の皆さん（県大会）

小型ポンプ操法の部で堂々の四連覇

第67回西部消防ポンプ操法大会・第72回鳥取県消防ポンプ操法大会

6月7日、第67回西部消防ポンプ操法大会が、県消防学校（米子市）で開かれ、日野町消防団（西村和宏団長）からは、第1分団が小型ポンプ操法の部に、第2分団がポンプ車操法の部にそれぞれ出場しました。

競技内容は、ポンプ車や小型ポンプを操作して、標的に向かって放水し、終了するまでの規律動作や時間を守るものです。多くの見物人が見守る中、日ごろの訓練の成果を披露し、審査の結果、第2分団はポンプ車操法の部で第5位、第1分団は小型ポンプ操法の部で、昨年に続き優勝という好成績を収め、県大会への出場を果たしました。

7月5日に開かれた第72回鳥取県消防ポンプ操法大会（米子市）では、3位に入賞。素早い動作で火点へ放水し、日ごろの訓練の成果を発揮しました。

《☆消防団員求む！》

地域防災の重要な担い手である消防団員が不足しています。町に居住している人、または勤務している人で満18歳以上であれば入団できます。

我こそはという方は、ぜひ役場総務課（電話72・0331）までお問い合わせください。

地域の声援を受け、全力でダッシュ！

日野学園校内マラソン大会



一人ひとりが最後まで走り抜きました

6月10日、旧黒坂小学校周辺を会場に、日野学園マラソン大会が行われました。

大会は2部構成で、1年生から4年生の下級生の部、5年生から9年生の上級生の部に分かれていきます。1・2年生は800メートル、3・4年生は1・0キロ、5・6年生は1・6キロ、7・9年生女子は2・2キロ、男子は3・0キロのコースをそれぞれ走り切りました。

子どもたちは、地域の皆さんからの「がんばれー！」という声援を受けながら全力で走り、次々とゴール。元気な姿を見せていました。

少子化・人口減少対策について意見を交わす

日野町少子化・人口減少対策チーム会議を発足

6月30日、日野町役場で、少子化・人口減少対策チーム会議を開催しました。

若者や子育て世代、有識者などが参加し、少子化や人口減少への対策について意見を交わしました。会議では、子育てに伴う経済的な負担の軽減の必要性や、SNSを活用した町の取り組みや魅力発信の強化など、さまざまな視点から活発な意見や提案が出されました。

今後も継続して会議を重ねながら課題を整理し、具体的な取り組みについて検討を進めていきます。



日野町の未来を見据え、人口減少対策を議論